（様式１）

|  |  |
| --- | --- |
| 受理年月日 |  |
| 受理番号 |  |
| 採択番号 |  |

２０２４年度　糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点

「支援型糖鎖共同研究（加速型）」申請書

　年　月　日

糖鎖生命科学連携ネットワーク型拠点本部長　殿

申請者（代表者）

所属機関：

職　　名：

氏　　名：

勤務先住所地：

電話番号：

E-mail：

下記により、「支援型糖鎖共同研究（加速型）」を実施したいので申請します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| **受入研究者名** |  |
| **受入研究者との事前相談** | 研究計画につき受入研究者へ相談し、申請前に受入可能であるとの回答を　　[ ] 得ている　[ ] 得ていない |
| **応募資格** | [ ]  申請者は、受入研究者と同一の研究機関または同一の研究単位でない |
| **特徴**（該当するものにチェック） | **【異分野融合研究】**[ ] 該当（　※研究分野をご記載ください。例）糖鎖科学と物理学　　　　）**【申請者】**[ ] 若手研究者　[ ] 女性研究者　[ ] 海外研究者**【研究体制（申請者を除く）に含まれる者】**[ ] 若手研究者　[ ] 女性研究者　[ ] 海外研究者　[ ] 学生（[ ] 学士　[ ] 修士　[ ] 博士）**【海外渡航】**　[ ] 研究計画に海外渡航が含まれる |
| **新規・継続** | [ ] 　加速型として新規申請　　[ ] 　加速型として継続申請 |
| **研究題目** |  |
| **実施方法** | [ ] 来学実験（回数：　期間： 年 月～ 月）[ ] 委託実験（内容：　　　　　　　　　） |
| **研究経費** | 年度2024年 | 研究経費（円） | 使　用　内　訳　（　円　） |
| 旅費 | 消耗品費等 |
| **所属機関による承認＊** | 本共同研究に採択された場合、申請者が本申請書記載内容を実施することを[ ] 認めます　（承認者　氏名：　　職名： ） |

＊申請者が所属する部局長が承認者として氏名、職名を記載、チェックを入れてください

|  |
| --- |
| **研　究　体　制（申請者と受入研究者を含めてください）** |
| 区分 | 　氏　　名 | 所属機関・部局等 | 職　名 | 役割分担 |
| 例 | 糖鎖太郎 |  |  |  |
| Y F | 単糖花子 |  |  |  |
| F S | 多糖良子 |  |  |  |
| Y | 蔗糖次郎 |  |  |  |
| 区分（若手研究者、女性研究者、学生）については、若手研究者：【Y】　女性研究者：【F】　学士課程：【S】　修士課程：【M】　博士課程：【D】を付すこと。 |
| **使　用　設　備　等** |  |
| ※前ページを含め３ページ以内で記載願います。**【研究目的】****【2023年度実施した研究成果】**(加速型の新規申請は、支援型糖鎖共同研究（探索型）に採択された研究のみ応募可能です。加速型の新規申請の場合には、探索型で行った研究成果につき記載ください。加速型の継続申請の場合には、加速型で行った研究成果につき記載ください。)・「探索型時の研究題目：　　　　　　　」**【研究計画・内容】**・研究計画の概要・共同研究として実施する意義、受入研究者との組合せによる相乗効果（本研究の独創性、先進性、発展性を含めること）・海外渡航の計画（該当がない場合は本項および下表を削除すること。研究体制に含まれている研究者の来日についても記載すること）

|  |  |
| --- | --- |
| 内容・目的 |  |
| 渡航者氏名 |  |
| 渡　航　先 | 国　名：施設名：研究者： |
| 渡航予定時期 | 　　年　　月（〇日間程度） |

**【共同研究体制】**・研究体制と役割分担（体制図を記載。国際共同研究や海外渡航をして研究を行う場合には、海外機関の研究者の役割分担を特に明確化すること）・使用する設備（申請者、受入研究者それぞれについて記載）・申請者のResearch Map、Google scholar、Scopus、Orcidなどのリンクいずれか１つ（論文業績が最新の状態になっていることに留意。リンク先情報が適当でない場合には主要論文を記載） |